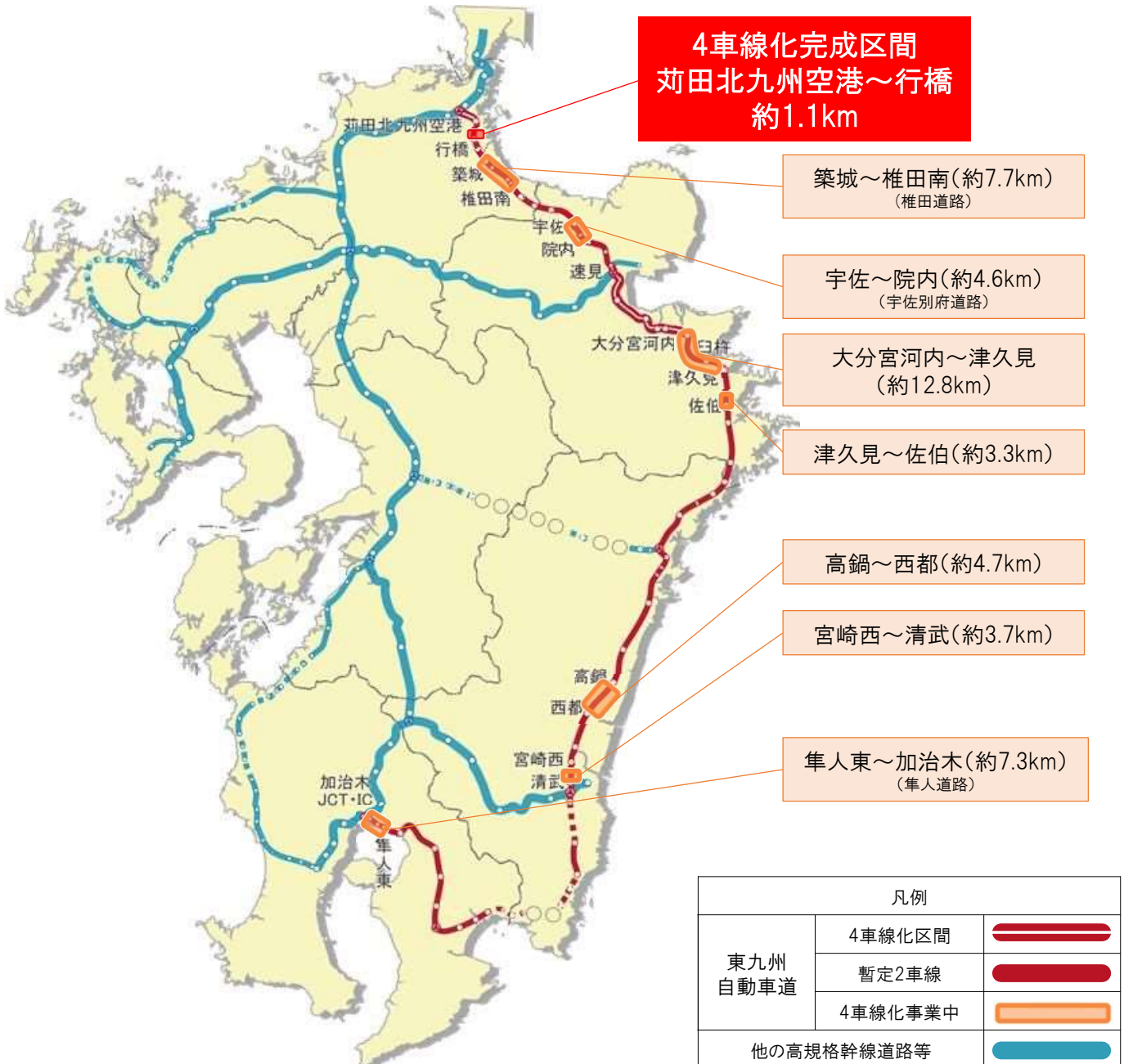


東九州自動車道は、北九州市を起点として、福岡、大分、宮崎、鹿児島各県を結び、鹿児島市に至る総延長約436kmの高速自動車国道です。東九州沿線の都市と重要港湾や空港等の交通拠点を有機的に結び、九州縦貫自動車道、九州横断自動車道等とともに循環型ネットワークを形成し、九州の産業・経済・観光などの発展に重要な役割を担っています。

このうち、苅田北九州空港IC～行橋IC間(約8.6km)のうち約1.1kmの一部4車線化が完成します。これにより、高速道路の機能強化が図れ、安全性・信頼性等の向上に寄与します。

〔完成区間〕

- 路線名：東九州自動車道
- 区間および延長：苅田北九州空港IC ～ 行橋IC (約8.6km)のうち約1.1km
(福岡県京都郡苅田町上片島)



※他の高規格幹線道路等の4車線化事業中区間は記載していない。